

ゆりがご園だより

2期(6~9月)のねらい
からだづくり活動を通じて
子どもの仲間関係の
質を高めよう 2024.8.1



5年ぶりに夏まつりが開催されました。
暑さが厳しい中、準備や売り子、後付け
け、そして売り上げに貢献していただき、あり
がとうございました。

狭い園舎や園庭は多くの参加者であ
れ、コロナ前の賑わいが戻りました。「あれ?これ、てどうするんだ?」と記憶
が曖昧な職員、初めてでイメージのもてない保護者たち、迷いや戸惑い
がありながらもなんとか無事に終えることができました。

各クラスから選出され、開催に向け準備をしてきた保護者の実行委員の
ほとんどは、初めての夏まつりです。5年前を知らないからこそその意見も出され
ました。

- ・おまつりなので少々値段設定を高くしても理解してもらえるのでは。
 - ・金券は50円券をなくし、100円券とする。値段も100円単位で。
 - ・ゴミはできるだけ各家庭に持ち帰ってもらうよう袋を渡す、などなど。
- これまでの夏まつりを知っている者と知らない者の知恵がうまく調和されて
ていたように思います。

全国保育団体合同研究集会に代表を派遣するための費用を捻出する
目的で開催したのが夏まつりのはじまりでした。今は利益も重要ですが、

- ・子どもたちに喜んでもらう
 - ・大人たちが共通の目的をもって協力しあう。
 - ・クラスを超えた親睦や交流を図る。
- といったことを大切にするようになりました。



久しぶりの開催に、人手が足りないことが予想され、「お手伝いできる子
どもと大人大募集!」とロウロウかけたところ、たくさんのOBや卒園児が協力を
申し出てくれました。おもちゃとワジコーナーを担当していた私がお客を前にアタフタ
していると、見かねてOBのK夫妻が手伝ってくださいました。夫妻の3人の子ども
は、もう30代と40代。夏まつりに参加したのはきっと20数年ぶりでしょう。

困っている人がいたら手を差し伸べる。子どもたちの笑顔のために力を発揮
する... ゆりがごに関わる方々には、昔も今も感謝感謝です。